

《大阪音楽大学付属音楽院》感染予防対策について

【キッズ・ジュニアコースを受講される皆様へ】

- ・来校前に検温し発熱や風邪の症状がみられる場合は来校をお控えください。
- ※37.0度以上の発熱がある場合はレッスン受講が不可となります。
- ・筆記用具やハンカチ、水筒を必ず持参してください。
- ※定期的な水分補給を心がけてください。
- ・レッスン前後に必ず手洗いを行ってください。
- ・レッスン中は必ずマスクまたはフェイスシールドを着用してください。
- ※マスクによる熱中症などに気をつけ、気分が悪くなった場合は必ず申し出てください。
- ※専攻の特性上、フェイスシールド等を別途ご購入いただく場合があります。
- ・受講後は速やかに帰宅してください。また通学路は住宅街を避けオペラハウス西側の幹線道路沿いを利用するなど、周辺住民への配慮をお願いします。
- ・キッズレッスンなど1対1のレッスンの場合、入室はレッスンを受講される方のみ入室してください。またレッスン前の待機については、講師が呼ぶまで部屋の前で待機をお願い致します。
- ※保護者が同室しなければレッスンが成り立たない年齢の方は除く
- ・受講をされる場合は、音楽院が実施する対策規約全てに同意したものとします。

【学内施設・スタッフ・講師の対応】

- ・ドアノブ、飛沫防止パネル、譜面台、床等の消毒、階段手すりや共用部分の定期消毒と消毒液の設置。
- ・レッスン室、教室への消毒用次亜塩素酸水の設置。
- ・窓口における飛沫防止フィルムの設置。
- ・各館学生サロンにおける座席の間引き及び窓開放。
- ・全室換気扇完備、事務室内換気、レッスン室、教室の定期的な換気。
- ・出勤前に検温し、発熱、風邪の症状がある場合は勤務しない。
- ※講師都合にてレッスンが休講となる場合、当該受講料を返金致します。
- ・マスクの着用。
- ・出勤時、レッスンの前後、定期的な手洗いや消毒。
- ・飛沫防止パネルや備品などの消毒。
- ・同日に複数のレッスンを実施する場合は、レッスン前後に最短5分の換気時間を設ける。
- ・出退勤時はオペラハウ西側の幹線道路沿いを利用(周辺住民への配慮の為)。

各専攻における対応策(講師・施設) ※原則マスクまたはフェイスシールドを着用

※下記に記載がない講座は適宜更新されるホームページをご確認ください。

幼児音楽クラス	<ul style="list-style-type: none">・募集定員:各クラス10名・講師と受講生の間に飛沫防止パネルの設置・受講生同士の間隔を1.5m以上あけて実施・体を大きく動かすレッスンカリキュラムでは、少人数ごとに交代制で実施
ソルフェージュ	<ul style="list-style-type: none">・募集定員:各クラス10名・小物打楽器やカード等の共有教材については適宜、消毒・社会的距離を保った配置にて(机・椅子の間引き)実施・講師は受講生と対面しない位置関係を保ち、指導・受講生の視唱はマスク着用にて行い、予め決められた飛沫防止パネルがある歌唱位置にて実施
打楽器アンサンブル	<ul style="list-style-type: none">・募集定員:各クラス10名・社会的距離を保った配置にて実施・受講生は自身のスティックやマレットを持参し、音楽院から貸し出す場合は使用の前後に講師が消毒実施
キッズコーラス ジュニアコーラス	<ul style="list-style-type: none">・募集定員:各クラス10名・講師と受講生の間に飛沫防止パネルの設置・受講生同士の間隔を1.5m以上あけて実施・マスク着用にて実施・全体コーラスの時間を短くし、部屋を分け少人数でのレッスンを実施
キッズミュージカル	<ul style="list-style-type: none">・募集定員:10名・2教室に分かれて実施・床などの適宜、消毒・レッスン時、教室や廊下の窓を常時開放・受講生間に飛沫防止パネルの設置・立ち位置を決め、その区画からでない・受講生はシューズ着用

《大阪音楽大学付属音楽院》感染予防対策について

音楽院事務室第一キャンパス・学生サロン



レッスン時における講師対応と飛沫防止パネル



2020年8月27日現在

※レッスンの感染予防対策は状況に応じて変更する場合があります。